

## プレスリリース

報道各位

コメ先物取引試験上場再延長に係る認可を受けて

コメの先物取引の試験上場については、本年8月7日に4年間の試験上場期間が経過することから、7月21日、農林水産大臣に対して、試験上場を再度2年間延長することを内容とする定款変更の申請を行いました。

申請後これまでの間、本申請に対する農林水産省の審査が続けられてきましたが、8月6日、農林水産省から、本申請を認可する旨の通知を受けたところです。

このたび、本所が試験上場の再延長の認可を受けることができたのは、これまでに取引に参加された皆様、また、先物市場における適正な取引や、市場の継続に向けて御協力いただいた関係者の皆様の御指導、御協力の賜であり、まずは厚く御礼申し上げます。

一方、コメの先物取引の試験上場については、米政策改革との整合性に対する懸念のほか、過去の試験上場の事例を十分に踏まえるべきとの意見があり、農林水産省からは、試験上場が市場の成長性を見定める制度であって、際限なく延長を認めることは制度の趣旨に合致しないとの考え方のもと、これまで農産物先物市場の試験上場で3回以上延長された事例がないことについて、十分に留意すること等の留意事項が、今回の認可と同日付で通知されました。

本所としましては、2年後には、試験上場の再々延長ではなく、本上場を目指して参ります。その実現のために、生産者や集荷業者をはじめとする幅広い方々にご参加いただけるよう努めて参ります。また、本上場に相応しい市場となるよう、市場機能の一層の発揮に向け、関係者のご意見を十分に拝聴した上で、商品設計等について不断の見直しを行って参ります。その上で、適切な市場管理の実施に努め、より利用しやすく、安心できる市場の実現を図り、関係者の皆様に必要とされる取引所でありつづけるよう、しっかりと市場を運営して参ります。

関係者の皆様におかれましては、引き続き御指導、御協力をよろしくお願い申し上げます。

平成27年8月7日  
大阪堂島商品取引所  
理事長 岡本安明